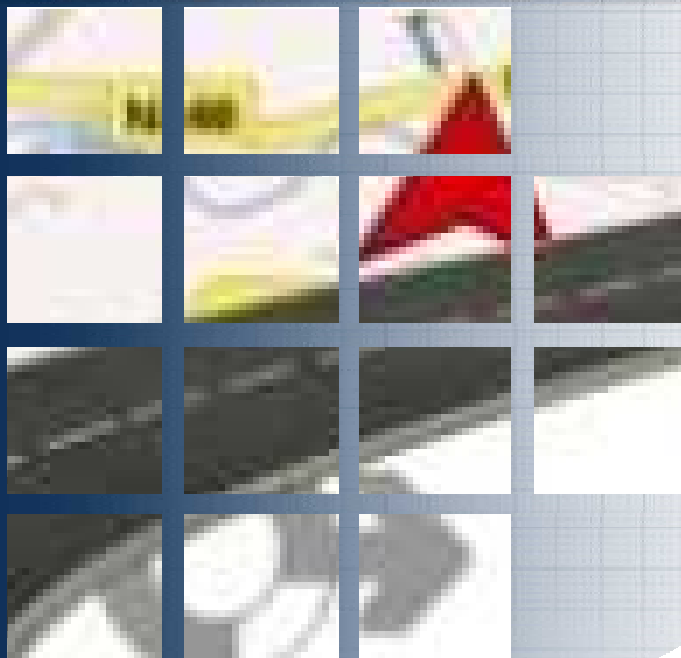


欧州のナビゲーション エンドユーザー調査



欧州のユーザーが本当にナビに求めるものとは—3D グラフィック、地図自動更新、大型ディスプレイ、天気情報、地域情報、それとも…？

SBD は、欧州ナビ事情に関する深い専門知識と調査実績を基に、包括的なエンドユーザー調査を実施、この問いに対する答えを解き明かしています。

埋め込み型ナビ、PND(ポータブルナビ)、スマートフォンナビの間で熾烈な競争が繰り広げられ、ナビゲーションの機能はより多種多彩なものへと急激に進化しています。しかし、その中でも、本当に消費者が求めその価値を認める機能とは、そして単に注目を集めるための宣伝戦略にすぎずユーザーニーズに合致しない機能とは何でしょうか？

SBD のナビゲーションエンドユーザー調査は、新機能およびサービスの拡充により他社との差別化を狙う自動車メーカーやナビゲーションシステムサプライヤーへ、タイムリーかつ有用な情報をご提供します。さらに、ターゲットユーザーにおける価格受容性や将来的な購買意識について極めて重要度の高い考察を導き出しています。



フランス、ドイツ、英国の 3 つの主要マーケットにおけるナビゲーションエンドユーザー調査:

3 カ国 600 人の回答者の回答結果を分析した、パワーポイントによる 300 ページに及ぶレポート

- すでに PND(ポータブルナビ)を所有しているユーザーを中心に調査
- 埋め込み型ナビの普及拡大の可能性が最も高い自動車セグメントの市場を中心に調査
- 最新技術、最新機能、最新サービスについての調査も実施

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当：近藤真子

e-mail : mkondo@sbdjapan.co.jp

tel : 052 253 6203



Information direct from the customer...

当調査レポートの内容

300 ページのパワーポイントレポートの主な内容:

- 調査背景、調査方式、回答者プロフィール
- 主要動向およびデータ概要
- 以下の項目に関する回答結果についての統計分析:
 - ナビシステムと所有車タイプ
 - システムの使用頻度や目的
 - システムの機能性における重要度
 - システムの機能における重要度
 - システムの価格
 - 今後の購買意識
 - 回答者のプロフィール層別データ

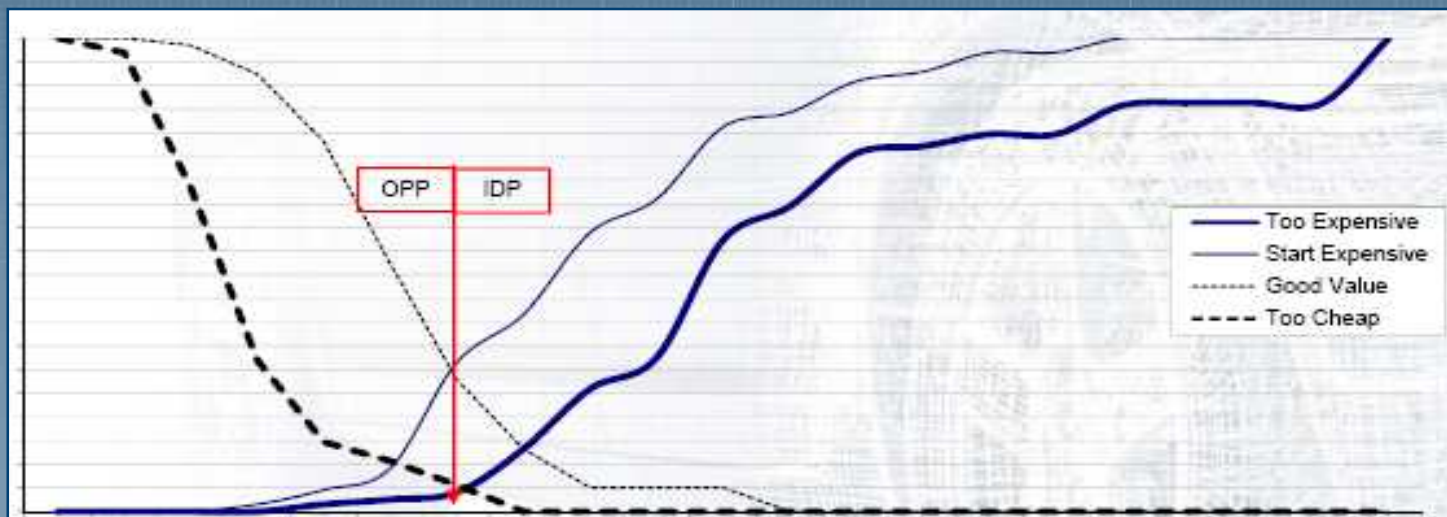
さらに、以下の項目についても調査分析を行っています:

- 価格に対する意識
- 将来的な購買意識
- PSM(Price Sensitivity Measurement: 価格受容性測定法)を用いて調査した、ポータブルおよび埋め込み型ナビシステムにおけるOPP(最適価格)や IDP(妥協価格)など

ユーザーの関心と重要性の観点からみたナビ機能とサービスの評価

System features (システム特徴)	Connected services (接続サービス)
Customisable interface (カスタマイズ可能なインターフェイス)	Google maps for POI search (POIを検索する為のGoogle地図)
Automatic map update	Traffic information (交通情報)
Manual map update (地図のマニュアル更新)	Fuel price information (燃料価格情報)
Pedestrian maps (徒歩用地図)	Weather (天気)
3D maps (3D地図)	Car parking availability (駐車場の空き状況)
Satellite images (衛星写真)	Speed camera information (スピードカメラ情報)
Lane guidance (車線ガイダンス)	Destination send to device (pre-programming of route) (目的地送信-事前ルート計画)
Eco-driving (エコドライブ)	Public transport timetable (公共交通機関時刻表)
Intelligent routing (インテリジェントルート案内)	
Safety information (安全情報)	
Large screen size (大きな画面)	

ポータブルナビシステムの最適価格(OPP)



》》 ...know what tomorrow brings

回答者と調査方法について…

当調査では、すでにポータブルナビを所有しているユーザーや、埋め込み型ナビの普及拡大の可能性が最も高い自動車セグメントを調査対象としています。

全回答者に対し、その選択基準を満たすことを事前に電話で確認した上で、オンライン上の調査を実施し、調査項目に関する解説資料を回答者にオンライン上で公開しました。それにより、確実に質の高い回答を得ることが可能となりました。

回答者は全て(CおよびCDセグメントの車両の)購入後4年以内の新車を所有し且つそれを主に運転する者とし、又ナビゲーションシステムのメインユーザーであることも条件としています。

合計 600 人の回答者の内訳は、各国のPNDユーザーとスマートフォンユーザーがそれぞれ 100 人となっています。

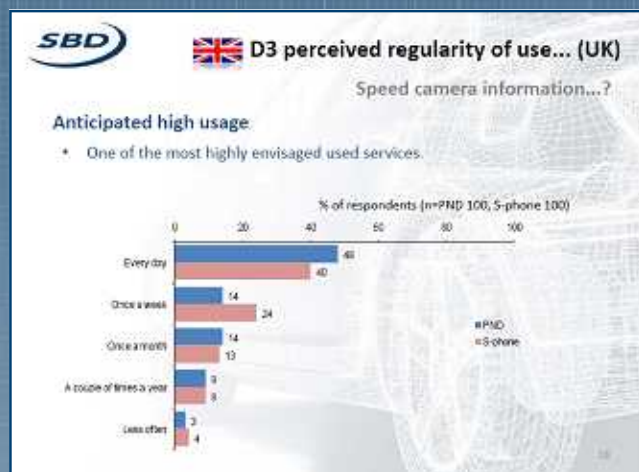
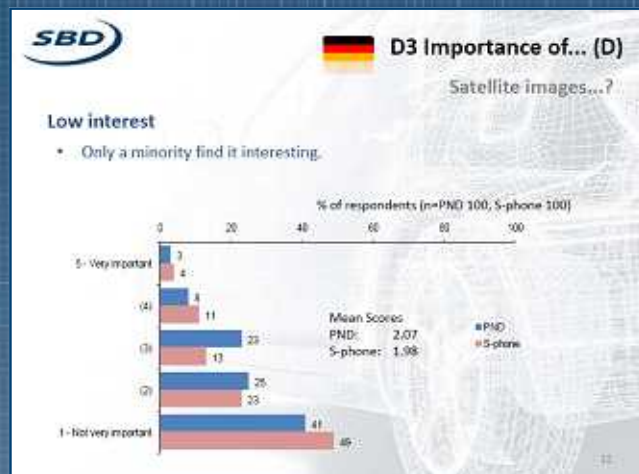
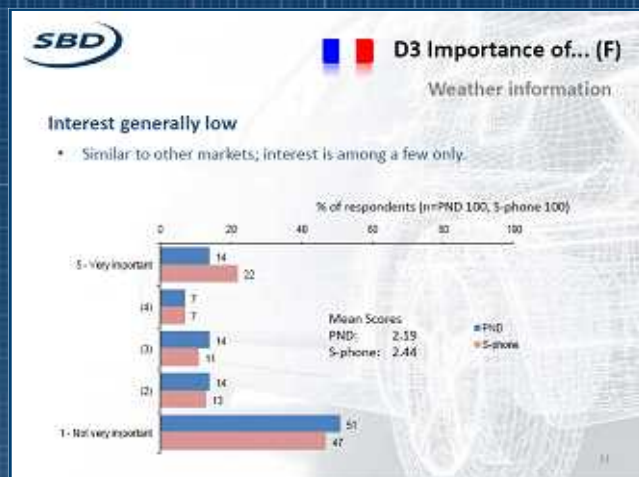


当調査レポートをご利用いただく利点…

SBD のナビゲーションエンドユーザー調査では、欧州のユーザーのナビゲーションシステムの利点に対する認知度が著しく向上しており、そうした認知度の高まりが将来的な購入意識の在り方に大きく影響していることが示されました。当調査におけるユーザーの回答は、自動車メーカーおよびサプライヤーのお客様にとり、真の高価値を生み出すナビ機能を知り製品の差別化を図る上で貴重な情報源となります。

調査結果は、プレゼン式のフォーマットに簡潔にまとめられていますので、大量のデータ資料を迅速かつ容易に閲覧いただけます。

レポート資料の他に、お客様がそれぞれのご要件に合わせ個別の分析を行うため、個々の回答の元データもご提供致します。





SBD のエンドユーザー調査

お客様の製品システムに高価値をもたらす仕様を実現するために、ユーザーの声は最も強力なツールとなります。SBD は、ユーザーのニーズを正確に満たす開発が可能となるよう、ユーザーの声を収集分析し、お客様にご提供しています。

- 競争の激しい市場に必須のビジネス戦略の構築
- 現行のビジネスオペレーションの有効性と改善点の解明
- 信頼性の高い情報を基に、製品の開発計画や導入、メンテナンスの見直しが可能
- 現在のサービスおよび製品の提供だけでは得られない、ユーザーのニーズや嗜好の変化を把握
- ユーザーのお客様企業のブランドイメージ向上に有効なツール



SBD の技術的な専門知識により、調査目的に適った適切な質問票を作成、その回答結果を基に徹底分析を実施しています。また、SBD のエンドユーザー調査は、回答者が技術的な内容を理解した上で行われており、非常に質の高い回答が得られています。調査レポートは、お客様が現在の状況を分析するための資料として単独でのご購入も可能ですし、また、長期にわたる動向を継続してお知らせするレポートシリーズの一環としてのご契約も可能です。SBD は、以下のプロセスで、お客様をサポート致します：

- 調査目的の明確化
- 適切かつ費用対効果の高い調査方法の選択
- 適切な調査サンプル対象の特定
- お客様のビジネスに応じた調査の実施
- 調査結果の分析とレポートの提供
- 対策の提案

本書のご購入形態

* 下記は消費税抜の本体価格です

マルチユーザ(製本+PDF)

- 英語版 ¥860,000

シングルユーザ(製本のみ)

- 英語版 ¥670,000

本書「欧州のナビゲーションエンドユーザー調査」(参照番号:SBD/TEL/2540) へのお問い合わせは下記にて承っております。

SBD ジャパン

担当: 近藤 真子

e-mail : mkondo@sbdjapan.co.jp

tel : 052 253 6203

関連レポート

SBDの最新ナビ市場調査レポートでは、自動車業界におけるの将来的デザイン開発に重要なベンチマーキングと予測ツールとして適切な情報をご提供し、市場のニーズに沿った製品開発にご協力できるようになっております。

- 市場動向レポート - 価格、人気のアプリケーション、PND にとっての脅威、埋め込み型システムを中心としたナビ市場の現況について
- 技術動向レポート - 埋め込み型システムとテレマティクスサービスとのリンク方法、異なるソリューションの利点と課題について
- 販売予測 - メーカーや車両セグメント別の今後5年間の OE ナビシステム販売予測グラフ
- 機能データベース - OE、PND、スマートフォンナビシステムに関連するサービスとビジネスモデルの詳細比較マトリックス

詳細は下記まで

お気軽にお問い合わせください。

mkondo@sbdjapan.co.jp